

～ シリアル・ルネッサンス～ <http://www.riceisland.co.jp>

素食生活 五種雑穀米が大人気

こんなに売れました! 「五種雑穀米スティックタイプ TVCM大反響」

東海地区 SM 2740個/月 店舗当たり119個

8月、9月と中京地区でTVCMを実施しました。小袋をお買い求め頂いていたお客様が待っていた大袋の登場。しかも、TVCM放映。ヘビーユーザーからトライアルユーザーまで対応できる品揃えでこんなに売れました。(TVCMのエンドレスビデオテープを準備しております。店頭用にご希望の方は担当までお申し付け下さい)

こんな陳列が面白い!?

関東圏では、素食生活シリーズ(3尺2段)でご展開。
五種雑穀米 100g・五種雑穀米スティックタイプ・五種雑穀米 500g
と規格の違う3タイプがそれぞれに売られています。



五種雑穀米

五種雑穀米 500g

五種雑穀米 100g

スティックタイプ

【バイヤー様より】初めは100gからスタートしました。スティックタイプと500gを新たに採用し、分散するかと思っていたが、各3タイプ毎にお客様が着きました。お客様のニーズが多様な事を再認識しました。100gは自分用に、スティックは小家族の方が、500gは自分流にというお客様が多いみたいです。

	販売量	8月	9月
五種雑穀米 100g		35個	25個
五種雑穀米スティックタイプ		60個	20個
五種雑穀米 500g		50個	40個

15年産米穀事情

→ 11/26に行われた第7回入札結果より ~消費者はどちらを選ぶ? 銘柄米それともブレンド米~

11/26に行われた第7回入札では高値がつけられた。例をあげると、秋田県あきたこまちが1俵24,529円と昨年第7回入札の指標価格と比べると約8,000円の値上がりとなる。12月の第8回入札ではさらに上がるとの予想も。そのような状況の中、12/8発行の米穀市況にはブレンド米の市場調査報告が掲載されていました。前回調査に比べ、ブレンド米は4割増との報告でした。プライスゾーンは5kg1,680~2,580円の商品群と様々。新潟コシヒカリの単純平均価格と比べ17~46%もお値打ち。年間を通して安定的な価格、量に不安の残る有名銘柄米と今後ますます増えそうなブレンド米、消費者はどちらを選ぶのでしょうか。このような年をきっかけに、今まであまり人気の無かった産地、銘柄の提案や、古米に雑穀を混ぜておいしく食べる提案など、有名銘柄米にこだわらないお米の楽しみ方をRIから発信できればと企画中です。

来週のR.Iレポート『モチモチあわきび』 12/15のお届けです。